

第23号

No. 23

ISSN 0389-2204

Nara Daigaku Kiyo

奈良大学紀要

MEMOIRS

OF

NARA UNIVERSITY

平成7年3月

MARCH 1995

奈良大学発行

PUBLISHED BY NARA UNIVERSITY

NARA, JAPAN

目 次

| | |
|--|-----|
| 蘇 徳 昌：中国社会安定のカギ | 1 |
| 守 山 記 生：成立期中世都市コミュニケーション運動（下） —主として北フランスの場合— | 21 |
| 青 木 芳 夫：国際先住民年とアイヌ民族 | 47 |
| 水 田 昭 夫：近畿地域における都市を中心とする通勤圏と通学圏の近年の動向 について | 63 |
| 池 田 碩：氷床・氷河周辺地域の花崗岩地形 —アラスカ、ジュノー付近を例として— | 83 |
| 實 清 隆：土地の評価に関する研究 | 95 |
| 吉 越 昭 久：奈良盆地における水災害 | 111 |
| 碓 井 照 子：英米におけるGIS研究とその応用的利用 | 123 |
| 高 橋 春 成：オーストラリアの野生化ラクダ | 133 |
| 酒 井 高 正：青年期人口移動の分析 | 137 |
| 三 木 理 史：瀬戸内海沿岸地域における海陸連絡輸送の展開 —四国の場合を中心に— | 147 |
| 古 原 宏 伸：唐人「明皇幸蜀図」 | 161 |
| 道 明 義 弘：企業の発展と取締役会 | 183 |
| 泉 輝 孝：生産現場の人材ニーズと日本型技能者育成システム | 211 |
| 西田 春彦・長谷川 計二・与謝野 有紀：農業集落の比較研究(2) —農業集落カードの計量的研究— | 227 |
| 前 田 穰：多元的社会の自己記述をめぐって | 247 |
| 高 田 利 武：自己認識方途としての社会的比較の位置 —日本人大学生に見られる特徴— | 259 |
| 矢 守 克 也：「いじめ」の基底 —グループ・ダイナミックスの視点から— | 271 |
| 小久保 みどり：集団や組織に関する価値観と職場の風土 | 279 |
| Mohamed HAFSI: The Anatomy of Projective Identification: Detecting, containing, and confronting sexual projective identification | 301 |
| 朝 倉 弘：平安時代の多武峯寺と興福寺 —対立・抗争について— | 1 |
| 大 町 公：日野原重明のサナトロジー | 15 |
| 増 本 弘 文：死刑判決の具体的量刑基準の検討 —永山第一次最高裁判決以後の判決を素材にして— | 29 |
| 木 村 紀 子：稲作語源誌 | 51 |
| 山 本 利 達：雷鳴壺考 | 69 |
| 松 前 健：景清伝承の起源と展開 —口承文芸と記載文芸のはざまから見た— | 75 |
| 長 坂 成 行：もう一つの太平記評判 —九州大学附属図書館蔵 『太平記評判秘伝鈔』解説及び翻刻(巻三・巻十六)— | 97 |
| 和 田 博 文：「聯」目次と解題(一) | 115 |
| 水 野 正 好：紙魚想考(五) | 139 |
| 塩 出 貴美子：三大寺家旧蔵「高野大師行状絵」考 —総持寺本を中心に— | 149 |